

## ソーシャル・データサイエンス研究科博士前期課程 学位論文に係る評価に当たっての基準

### 1. 学位論文が満たすべき水準

論文提出者が、社会科学とデータサイエンスの高度な知識を用いてビジネスや社会課題を理解、分析し解決できる能力及び社会科学とデータサイエンスの高度な知識が有機的に融合した学術領域に貢献できる研究能力を有していることが示されていること。

### 2. 審査委員の体制

審査は3人（主査1人、副査2人）の審査員により行う。

### 3. 審査の方法

論文審査及び口述試験により行う。

### 4. 審査項目

- 1) 修士学位論文は新規性・独創性があり、ソーシャル・データサイエンスにおける新しい知見をもたらす考察、又は、同分野における分析や調査の遂行に必要な基礎知識・理解力・問題解決能力などを証明する考察を含んだ論文であること。
- 2) 先行研究や関連研究に関する文献などが広く調べられ、理解されているとともに、各研究分野における学位論文の位置づけが適切に表現されていること。
- 3) 研究倫理を遵守していること。
- 4) 論旨が明快であり、適切な構成、表現、体裁によっていること。

以上